

# 東京民報

週刊(隔日発行)  
2014年  
12月14日(日)  
第1868号  
発行所 東京民報社  
〒105-0014  
東京都港区芝1の4の9平和会館5階  
電話 03(3798)4030  
FAX 03(3798)4032  
定価 1カ月400円(消費税30円含む)  
送料200円 一部100円(消費税込み)  
郵便振替 00110-1-133413  
E-mail tokyoninpo@nifty.com  
Web http://www.tokyo-ninpo.jp/  
購読のお申し込みは  
電話 03(3798)4030

紙面より	
評判呼ぶ 共産党財源論	2
リニア新幹線 疑問だらけの説明会	3
健康生活 簡易ベッド	4

# 比例3議席へ一票争う



## 広がる無党派の応援

ドラムやスズの音で注目浴びる「さおり雅し隊」の宣伝=6日、北区

日本共産党を躍進させ、国民の声で動く政治をつくらうと、「日本共産党×若者 大カクサンDay」が7日、新宿駅で行われました(下写真)。ブラック企業や奨学金などをテーマに、4人の青年が訴え、志位和夫委員長が共産党の政策を説明する。「共産党」コールがわき起こりました。

## 若者が大カクサンDay



「さおり雅し隊」メンバーと共に訴える池内候補=6日、北区

12区では安倍政権打倒のアルド・サーゲモ(8月2日)を主催した「東京デモクラシカル」が、池内候補を応援対談でも「もう共産党しかない」という有権者が急増していることが分かります。池内選対では「比例も小選挙区も大激戦・大接戦。議席獲得へ3議、5議、10議の目標を掲げて頑張りたい」と訴えています。

衆院選は14日、投開票されます。比例代表選挙の東京ブロック(定数17)は、しびきを帯びる大激戦です。3議席を自派日本共産党は「躍進のチャンス。一票一票を広げる最後までの奮闘が勝敗を分ける」として、宣伝や支持拡大に全力をあげています。そうした中、安倍政権を支持する無党派の人が、勝手に「日本共産党や同党候補者を応援する動きが広がっています」。

## 衆院選 14日投票

# 「共産党躍進のチャンス」

▲増税反対 池内さおり 政治を変えよう 池内さおり いーけい いーけい 池内さおり 買い物客でにぎわった池内さおりさん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。選挙区は、池内さおりさん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。選挙区は、池内さおりさん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。

▲無党派の人ついで、日頃の行動をまわって見えています。池内さん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。選挙区は、池内さおりさん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。

▲ツイッターできょうの行動を語り、ついでの用事があったので大阪から来た」という男性(31)も、「自民党の歴史認識はちよっと怖い。集団的自衛権の行使容認には反対。共産党の主張の全部に賛成してはいませんが、スパーで働いているので消費税に頼らない別の道に共感します。きょうは夢がよかったです」と話しました。

「この日も地元北区の人だけでなく、インターネットのツイッター(短文投稿サイト)やフェースブック、ラインなどでつながる区外の人たちが集まり、街頭宣伝を盛り上げました。」「無党派の人ついで、日頃の行動をまわって見えています。池内さん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。選挙区は、池内さおりさん(左)と志位和夫委員長(右)が握手を交わす。」

働いて、頼られる社会にしてほしい。地元北区に夫と小学生の子と暮らす人(32)も「比例重複立候補を志望させて、白紙に集まってきた人たちです。」